

教 員 公 募 に つ い て

- 1 公 募 件 名 准教授（道德教育及び学級経営・授業経営）の公募
- 2 職名及び人員 准教授、1名
- 3 給 与 年俸制を適用
- 4 所 属 大学院学校教育研究科 学校教育学系
- 5 専 門 分 野 道德教育及び学級経営・授業経営
- 6 応 募 資 格
 - (1) 教職修士（専門職）又は修士以上の学位を有する者、又はこれと同等の研究業績を有すると認められる者。
 - (2) 道德教育及び学級経営に関する研究業績を有する者。
 - (3) 常勤教員として、小学校又は中学校での勤務が概ね20年以上あり、教頭以上の管理職又は教育行政機関での職歴を有する者。
 - (4) 大学や教育行政機関等が主催する道德教育に係る研修会での講師経験を有する者。
 - (5) 「学校支援プロジェクト」の理念や内容を理解し、円滑な運営ができる者。
 - (6) 道德科の指導方法に関する実績や実践的な教育研究業績を有し、上廣道德教育アカデミーの事業において、道德科に関する講話や、示範授業や模擬授業の演習等を適切に実施するとともに、人事交流による特任准教授の指導力の向上を図る助言・指導に積極的に取り組める者。
 - (7) 上廣道德教育アカデミーの目的や事業内容を理解し、その企画・運営に創造性と熱意を持って取り組むとともに、将来上廣道德教育アカデミーの所長を兼務できる者。
 - (8) 公益財団法人上廣倫理財団との円滑な関係を主体的に構築できる者が望ましい。
- 7 担当予定業務
 - (1) 大学院及び学部学生に対する教育・研究指導、大学の管理運営に関する業務、道德教育及び学級経営・授業経営等の研究。
 - (2) 「上廣道德教育アカデミー」に関する業務及び運営実務。
 - ① 学校や研究会等からの要請による研修会の講師
 - ② 教育センター等行政機関の主催による、道德教育の指導力向上の講座の担当講師
 - ③ 学校教員養成・研修高度化センター主催の道德教育の推進や教師の指導力向上に関する自主講座の企画・運営
 - ④ 道德教育に関するアカデミー主催の研究会、シンポジウム等の企画・運営
 - ⑤ 教育委員会からの人事交流による派遣教員（特任准教授）の指導者としての力量形成ならびに、道德教育の指導力の向上に関する助言・指導
 - ⑥ 道德教育に関する研修カリキュラムの開発に関する研究等
- 8 担当予定授業科目
 - (1) 大学院： 学級経営と授業経営に関する事例研究 ＊
 授業経営に基づいた学級経営 ＊
 道德教育の理論と実際
 学校教育実践研究リフレクションⅠ ＊
 学校教育実践研究リフレクションⅡ ＊
 学校教育実践研究プレゼンテーションⅠ ＊
 学校教育実践研究プレゼンテーションⅡ ＊
 学校支援フィールドワークⅠ（ストレート）＊
 学校支援フィールドワークⅡ（ストレート）＊
 学校支援フィールドワークⅠ（現職）＊
 学校支援フィールドワークⅡ（現職）＊
 学校支援フィールドワークⅠ（特別）＊
 学校支援フィールドワークⅡ（特別）＊

- (2) 学 部： 人間教育学セミナー（教職の意義）＊
 教育課程実践論 ＊
 道德教育論
 学校教育実践概論 ＊
 教職実践演習（幼・小・中・高）＊
 ロール・プレイングの基礎演習
 実践セミナー「学校教育実践」＊
 学校教育実践セミナーⅠ ＊
 学校教育実践セミナーⅡ ＊

※ 1 ＊は複数の教員の担当による授業科目を示す。

※ 2 状況によっては、上記以外の授業科目を担当する場合があります。

9 採用予定日 令和8年4月1日

10 応募締切日 令和7年11月12日（水）必着

- 11 応募書類
- (1) 履歴書（本学の様式又はJREC-IN Portal作成様式による）
 - (2) 教育研究業績書（本学の様式による）
 - (3) 主な教育研究業績 5点（論文については、別刷又はコピーでも可）
 なお、必要な場合は、上記以外の教育研究業績について、後日提出を依頼することがあります。
 - (4) これまでに行ってきた研究の概要（約1, 200字）（任意の様式による）
 - (5) 本学採用後の教育・研究・業務に対する抱負（約1, 200字）（任意の様式による）
 - (6) 下記①～③を記載したもの（任意の様式による）
 - ① 連絡先（日中に連絡のとれる電話番号及びEメールアドレス）
 - ② 応募者の人物・業績について意見を伺うことができる方2名程度の氏名と連絡先（所属、Eメールアドレス等）
 - ③ 応募する教員公募の件名

※ (1)の「履歴書」及び(2)の「教育研究業績書」の本学の様式は本学ホームページからダウンロードしてください。

URL <https://www.juen.ac.jp/050about/080recruit/010teacher/index.html>

※ 本学の様式(1)及び(2)については自署欄がありますが、ワープロ打ちで構いません。（最終選考の段階で本学所定様式に自署したものを提出してもらいます。）

※ (1)の「履歴書」についてJREC-IN Portal作成様式を使用する場合は、「その他（特記事項・自己PR等）」欄か、別様式（任意様式）に、記入日現在における職務の状況について記入してください。
 （職務の状況の内容は、本学の様式を参照してください。）

※ 応募書類の記載内容について、オンラインにより確認する場合があります。確認が必要な場合は、別途、本学から連絡をします。

※ 応募書類につきましては、原則として、選考終了後、こちらで責任を持って破棄させていただきます。

- 12 応募方法
- (1) JREC-IN PortalWebにて応募していただきます。
 - (2) JREC-IN Portalにてユーザー登録が必要です。（下記URLを参照）
 URL：<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekRegistMember>
 - (3) 応募書類の全てをPDFデータに変換・結合してご提出ください。

上記の方法で応募できない場合は、郵送でも可といたします。
 下記のとおり郵送してください。

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町 1 番地
上越教育大学人事課人事・労務チーム（人事担当） 宛
TEL 025（521）3217、3218（ダイヤルイン）
E-mail kobo20250901@juen.ac.jp

※ 応募書類の封筒には「教員応募（道德教育及び学級経営・授業経営）書類
在中」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送してください。

※ 郵送したものについて、返却を希望する場合は、返送用封筒（切手を貼
付し、返送先宛先を明記したもの（宅配便着払伝票も可））を同封してくだ
さい。

13 問い合わせ先 (1) 応募に関する問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町 1 番地
上越教育大学大学院学校教育研究科
学校教育学系 教授 早川 裕隆
TEL 025（521）3515（ダイヤルイン）
E-mail kobo20250901@juen.ac.jp

(2) 給与等についての問い合わせ先

上越教育大学人事課人事・労務チーム（人事担当）
TEL 025（521）3217、3218（ダイヤルイン）
E-mail kobo20250901@juen.ac.jp

14 その他 (1) 本学の大学憲章(URL：<https://www.juen.ac.jp/050about/010info/090kensyou.html>)

及びミッションの再定義(URL：<https://www.juen.ac.jp/050about/070koukai/mission.html>)を
十分に理解の上、応募してください。

(2) 本学における教員の選考基準は、「国立大学法人上越教育大学教員選考基準規程」に定められ
ています。

URL：https://www.juen.ac.jp/050about/080recruit/010teacher/files/kijunkitei_27.pdf
本学の概要等は、本学ホームページに掲載されていますので御覧ください。

URL：<https://www.juen.ac.jp>

- (3) 必要に応じて対面又はオンラインで面接を行うことがあります。旅費は支給いたしません。
- (4) 男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の趣旨に基づき選考を行います。
- (5) 国籍は問いません。ただし、日本語を母語としない場合は、教育及び学内業務を遂行可能な
十分な日本語能力を有する者に限ります。
- (6) 本学の大学教員の定年は 65 歳です。
- (7) 応募書類に含まれる個人情報については本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。
- (8) 国家公務員、地方公務員、特定独立行政法人等から本学の職員になる場合は、退職手当に係
る在職期間の通算は行われません。
- (9) 採用後、学校現場の現状への理解等を深めるため、附属学校園等において大学教員初任者研
修（全教員を対象）及び大学教員学校現場研修（学校現場での常勤の教員としての職歴がない
方を対象）を受講していただきます。
- (10) 常勤教員として幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別
支援学校での勤務経験を有する方は、勤務年数等の条件により本学の実務家教員として登録さ
せていただきます。